

流星会議実行委員会の溝口です。

研究発表内容とプログラムについては、ほぼ固まって、最終の詰め段階に入っています。

若干の微調整があるかもしれませんが、9月29日現在の状況を公開します。

プログラム

10月5日

14:00-14:10 開会行事

14:15 研究発表(基本は発表15分、質疑5分)

座長 技術

14:15-14:30 司馬康生 軌道共鳴流星群

14:35-14:45 司馬康生、布袋厚 1974-1984年の長崎地域流星写真観測資料

14:50-15:00 休憩

15:00-15:15 鈴木 悟 NMS 掲示板から読み解く昼間火球

15:20-15:35 関口 孝志(Web) 2018年10月から2021年12月までのスペクトル解析結果と考察

15:40-15:50 休憩

座長 技術

15:50-16:05 杉本 智 流星にもコマがある

16:10-16:25 小林 美樹 インフラサウンド計測による流星経路についての考察

16:30-16:40 休憩

16:40-16:55 柳 信一郎 流星スペクトルの紹介

17:00 記念撮影① 担当

17:10 事務連絡

17:30 夕食

19:00 NMS 幹事会

10月6日

7:00-8:30 朝食

技術 溝口倫明

9:00-9:40 NMS 総会

9:40-10:10 中根純夫 アマチュア電波観測が辿ってきた四半世紀とこれからの展望

10:10-10:20 休憩

座長 技術 溝口倫明

10:20 研究発表

10:20-10:40 水澤 資人、西 梨杏、奥出 理人(Web)

ビデオと電波を用いた流星の自動観測システムの構築

10:45-11:00 大谷 勇人、村田 圭総、西 梨杏、大浪 弘貴、荻島 侑大(Web)

眼視、ビデオ、電波 3 手法による流星群の分析

11:05-11:15 休憩

11:15-11:30 杉本 智 青い流星痕

11:35-11:45 閉会行事

11:45-11:50 記念撮影② 担当

解散

宿泊は 3 名まで追加可能で、web 参加申し込みもまだ受け付けます。せっかくの機会ですので、一人でも多くの方の申し込みをお待ちしています。

第 65 回流星会議実行委員会 代表 溝口 秀勝